



白山市立美川小学校

校長室だより

2023 Next Stage

令和5年10月12日
白山市立美川小学校
白山市美川和波町ワ229
TEL 278-2063

目標を持つことの大切さ

校長 清水由美子

先日、大リーグ、エンジェルスの大谷翔平選手がアメリカンリーグのホームラン王のタイトルを獲得しましたね。彼は高校生の時に、夢をかなえるために緻密な目標設定をしたことでも有名です。美川小学校の子どもたちも学校生活の様々な場面で目標を設定し頑張っています。

9月の運動会では児童一人ひとりが、全力で演技や競技、係活動や応援に取り組みました。運動会スローガンのほかにも、各学年の目標、演技の目標、競技ではチームで目標を決めて取り組んでいました。例えば3,4年生のソーランでは『気持ちを1つに 漁師のように』踊ることを目標に練習を重ね、パワーのある踊りを披露しました。6年生はみんなでこんな運動会にしよう(目標)と話し合ったことを、団長の選手宣誓に取り入れました。運動会の振り返りからは達成感や充実感が感じられ、個々の成長や集団としての成長を感じました。

運動会が終わると、子どもたちはさっと気持ちを切り替え、今度は13日の持久走に向けて練習に取り組んでいます。「今日は7周走った」「もうすぐ100周!」と目を輝かせながら報告してくれる子もいます。走った周数をがんばりカードに塗りつぶしていくことで目標に近づいていることが一目でわかり、やる気が高まってきているようです。『昨年の順位より早くなること』『〇位以内に入ること』『最後まで歩かず走りきること』などそれぞれ自分で決めた目標達成のために黙々とグラウンドを走っています。



目標を立てることのよさとして諸説ありますが、

- ・モチベーションが上がり、前に進むことができる。
- ・目標を達成するためにどうすべきか、行動が明確になる。
- ・目標を達成することで達成感が得られ、自信につながる。

などと言われています。小さな目標を1つ1つ達成することで自信をもたせ、大きな夢にチャレンジしようとする子に育てたいものです。

♡心ばかばかストーリー♡

運動会の日のことです。給食を食べ終えた4年生が、大きな紙をもって5,6年生の教室に向かっていました。運動会を引っ張ってくれた5,6年生に感謝のメッセージを届けるためです。心温まるサプライズに5,6年生も、見ている私も、自然に笑顔になりました。メッセージの一部を紹介します。



- *応援団やそうむ係、用具係などの人たち、暑い中応援したり準備をしてくれたおかげで楽しく運動会ができました。来年のお手本になってくれてありがとうございました。
- *ぼくたちの見えないところでいろいろなことをしてくれてほんとうに感謝しています。
- *いつもみんなをまとめてくれたり、大変なことをやってくれたりしてありがとうございました。今日の運動会、負けちゃったけど、自分たちの時にたくさん応援してくれてありがとうございました。
- *応援団の応援で赤組は勝つことができました。おうえんありがとうございました。私が6年生になったら応援団になって頑張ろうと思います。